

日本社会情報学会通信

Vol.20 No.2 2005.4.1

日本社会情報学会

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-38-4-408

TEL 0422-40-2062 FAX 0422-40-2062

E-mail jasi@jade.dti.ne.jp

U R L <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/>

* 本学会通信の掲載内容は、HPに掲載

日本社会情報学会・理事選挙に関する公示

日本社会情報学会理事選挙管理委員会
委員長 小菅 敏夫

本学会は、本学会理事選挙規則ならびに、平成 17 年度理事選挙実施要綱（平成 16 年 1 月 26 日理事会決定）にもとづき、本年 4 月 1 日より同 7 月末日までの間、下記により理事選挙を実施します。本学会会員有資格者は、この公示にもとづき、全員、遺漏なく選挙に参加されるようお願い致します。

なお、この選挙結果については、本年 7 月末日発行の本学会通信 Vol.20 No.3 に掲載し、かつ本年 9 月 12 日開催の会員総会に報告されます。

[記]

1. 理事選挙により選出される理事は、理事選挙規則にもとづき 25 名とし、本年 5 月 21 日より同 6 月 20 日（同日消印有効）までの間、投票者各 1 名 1 票、無記名 10 名連記の郵送により選出する。
2. この投票を行う投票権者は、平成 17 年 3 月 31 日現在、日本社会情報学会の正会員（過年度の会費を 2 月末日までに滞納しているものを除く）であるものとし、個人会員については本人、団体会員については 1 団体につきその代表者とする。
3. この投票に関する投票要領ならびに投票用紙等の選挙書類一式は、投票開始日までに投票該当者まで郵送する。
4. 前項の投票の対象者となる理事候補者は、個人会員または各団体会員 1 名の登録代表者で、理事候補者として立候補した者、ならびに理事候補者推薦投票にもとづき理事会が選出した推薦候補者とする。したがって、理事候補者として立候補を希望する会員は、本年 4 月 10 日から 30 日までの間、当管理委員会に申し出られたく、その事務手続きについては、本学会事務局に問い合わせられたい。

推薦候補者は、本年 4 月 10 日から 30 日までの間に実施する、理事ならびに評議員による 1 名 1 票、無記名 5 名連記の郵送による推薦投票にもとづき選出する。

なお、この理事選挙に関する、問い合わせ・連絡は次の通りとする。

日本社会情報学会理事選挙管理委員会

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-38-4-408 TEL 0422-40-2062 FAX 0422-40-2062

[平成 17 年度・理事選出実施要綱]

(平成 16 年 11 月 26 日開催理事会承認)

(目的)

第 1 この要綱は、日本社会情報学会理事選出規則(以下、規則という)にもとづく平成 17 年度理事選出の実施につき必要な事項について定める。

(選出する理事の定数)

第 2 選出する理事の定数は、規則第 3 条の規定にもとづく選挙による理事 25 名、規則第 6 条にもとづく会長の推薦による理事 25 名以内とする。

(選挙の公示)

第 3 前項に規定する選挙(以下、選挙という)の実施に関する公示は、平成 17 年 4 月 1 日とし、会員に対する周知は、同日迄に発行する学会通信をもって行う。

(選挙管理委員会)

第 4 選挙の公正な実施のため、選挙管理委員会(以下、委員会という)を置く。

委員会の構成は 5 名とし、委員長 1 名、委員 4 名の選出は平成 17 年 1 月 21 日開催の理事会で行う。

(選挙人)

第 5 選挙で投票を行う選挙人は、平成 17 年 2 月末日迄に、過年度の会費を完納した正会員とし、個人会員については 1 人 1 票、団体会員については 1 団体につきその代表者 1 票とする。

団体会員は、投票を行う代表者の所属・氏名を、平成 17 年 2 月末日迄に委員会に届出、登録するものとする。

委員会は、平成 17 年 3 月末日迄に選挙人を確定し、それにもとづき選挙人名簿を作成して学会事務局に常備し、会員の閲覧に供するものとする。

(被選挙人)

第 6 選挙における被選挙人は、規則第 4 条にもとづき、次のいずれかに該当する正会員で、かつ第 5 に規定する選挙人の資格を有するものとする。

(1) 理事会に設置する推薦委員会で推薦されたもの。

(2) 自薦による立候補者。

(被選挙人の推薦)

第 7 前項(1)による推薦にあたって、推薦委員会は、次の要領による理事候補者推薦投票を実施し、これにもとづき推薦候補者を決定するものとする。

(1) 推薦投票の投票権者は、平成 17 年 3 月 31 日現在の理事ならび評議員とし、1 人 1 票無記名 5 名連記の投票により行い、得票数順位により 40 名を選出する。

但し、同一得票者があつた場合には、候補者数が 40 名を越えても、同一得票者を候補者に加えるものとする。

(2) 推薦投票の対象となる被投票者は、本要綱第 5 に規定する平成 17 年 3 月末日現在の確定選挙人名簿に登載された者とし、団体会員については、同名簿に登載された代表者とする。

(3) 推薦投票は、平成 17 年 4 月 10 日より同月末日までの間、書面投票をもって実施し、同年 5 月 9 日迄に推薦候補者を決定して委員会に報告するものとする。

(4) 推薦投票の管理は推薦委員会が行い、その実施に関し必要な事項については推薦委員会が定める。

(自薦による立候補者の届け出)

第 8 本要綱第 6 (2)による立候補者は、平成 17 年 4 月 10 日より同月末日までの間に、委員会の指定した事項を、指定した様式により委員会に届け出るものとする。

(候補者名簿ならびに投票用紙の配布)

第 9 委員会は、平成 17 年 5 月 15 日迄に、選挙人にたいし、次の各号の文書を取りまとめ、郵送により配布するものとする。

(1) 理事候補者名簿。

(2) 投票用紙。

(3) 投票用紙封入用内封筒。

(4) 郵送用専用封筒。

(5) 投票要領。

(投票の実施)

第 10 投票は、前項(2)(3)(4)により、委員会宛郵送によって行い、その期間は、平成 17 年 5 月 21 日より 6 月 20 日までとし、消印有効とする。

投票は、規則第 3 条にもとづき、1 人 1 票・無記名 10 名連記とし、10 名以上記載した場合には無効票とし、10 名以内に候補者以外の氏名を記載した場合、ならびに姓または名のみ記載した場

合には、その記載のみ無効とする。

(選挙の開票)

第 11 委員会は、6 月 24 日迄に、前項による投票を開票し、有効投票の最多数を得た者から順次、定数を満たす当選人を決定する。

末尾同票数の者があった場合には抽選とし、その方法は委員会が決定する。

(選挙結果の報告)

第 12 委員会は、前項による開票が終了次第、速やかにその選挙結果を学会の会長に報告するとともに、平成 17 年 7 月 29 日開催の理事会に報告し、その承認を受け、かつ成る可く速やかに学会通信により会員に周知するものとする。

(会長推薦理事の選出)

第 13 規則第 6 条の規定にもとづき、推薦理事 25 名以内の選出は、選挙による理事が決定した期日に会長職にある者が、選挙による理事当選者を除いた正会員のうちよりの指名により行い、平成 17 年 7 月 29 日開催の理事会に報告し、その承認を受けるものとする。

(会員総会の承認)

第 14 会長は、次期通常会員総会に於いて、委員会に理事選挙の結果を報告させるとともに、理事選出の結果を報告し、その承認を受けるものとする。

(要綱の運用等)

第 15 この要綱に定めのない事項については、適宜、委員会で決定して運用し、委員会が必要と認められた事項については、適宜、理事会に諮るものとする。

(付則)

(1) この要綱の改正は、委員会の提案により理事会で行う。

(2) この要綱は、平成 16 年 11 月 26 日より施行し、第 14 による通常会員総会の承認をもって廃止する。

*参考 定款 第 5 章役員 第 17 条 理事数 50 名以内

[理事選挙の実施基本日程]

日 程	実 施 内 容
(1) 平成 16 年 11 月 26 日	理事会で理事選挙実施要綱を決定
(2) 平成 17 年 1 月 21 日	理事会で理事選挙管理委員を選出
(3) 3 月 18 日	理事会で選挙有資格者(同 2 月末現在)を確定
(4) 4 月 1 日	選挙実施公示(学会通信 2 号にて掲載公示)
(5) 4 月 10 日-30 日	立候補受付、理事・評議員による理事候補者推薦投票
(6) 5 月 21 日-6 月 20 日	書面による理事選挙投票の実施
(7) 6 月 24 日	選挙による理事の確定
(8) 7 月 29 日	会長推薦による理事の確定(次期理事会の構成確定)
(9) 7 月 30 日-8 月 19 日	次期理事による次期会長の選出
(10) 9 月 12 日	通常会員総会で次期理事選出の承認、監査人の承認
(11) 10 月 1 日	次期理事会の発足

[理事選挙管理委員会構成]

(平成 17 年 1 月 21 日開催理事会承認事項)

	氏 名	選出区分	所 属
委員長	小菅 敏夫	表彰委員会	電気通信大学
委員	山本 仁志	総務委員会	電気通信大学
委員	上原 施門	企画委員会	山形県立米沢女子短期大学
委員	岡田 勇	学術委員会	創価大学
委員	和泉 恵子	事務局	

日本社会情報学会(JASI) 第20回全国大会開催要綱

第20回全国大会の開催要綱が、3月18日開催理事会において、下記の通り基本の開催内容が報告されました。

第20回全国大会は、後記4団体の主催による「社会情報学フェア2005」として実施いたします。会員の皆様におかれましては、少し先のことになりますが、今からご予定を賜りますようお願い申し上げます。具体的な詳細については、「全国大会プログラム」でご案内します。(8月初旬)

社会情報学フェア2005

- 【主催】 京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻
京都大学COE「知識社会基盤構築のための情報学拠点形成」
日本社会情報学会(JASI)
日本社会情報学会(JSIS)
- 【開催期日】 2005年9月12日(月)~14日(水)
・JASI会員総会:12日17時 ・レセプション:12日18時
- 【会場】 京都大学吉田キャンパス 百周年時計台記念館ほか
- 【ホームページ】 http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/index_j.html

参加登録について

(9月1日まで, Webフォームにて受けつけ。

詳しくは上記ホームページの「参加者の皆様へ」をご覧ください)

学会員・一般

事前申込(8月20日まで) 5000円
それ以降 6000円

学生

事前申込(8月20日まで) 1000円
それ以降 2000円

レセプション

学会員・一般・学生

事前申込(8月20日まで) 5000円
それ以降 5000円

【開催要綱概要】

* 1日目[9月12日(月)]

- ・ 9:00~ レジストレーション
- ・ 10:30~11:45 研究発表
- ・ 12:00~13:30 昼食
- ・ 13:30~15:00 オープニング&基調講演、社会情報学国際シンポジウム招待講演
- ・ 15:00~15:15 コーヒーブレイク
- ・ 15:15~16:45 研究発表
- ・ 17:00~17:30 会員総会
- ・ 18:00~20:00 レセプション

* 2日目[9月13日(火)]

- ・ 9:00~10:30 研究発表
- ・ 10:30~10:45 コーヒーブレイク

- ・ 10:45 ~ 12:15 研究発表
- ・ 12:15 ~ 13:30 昼食
- ・ 13:30 ~ 14:30 社会情報学国際シンポジウム招待講演
- ・ 14:30 ~ 14:45 コーヒーブレイク
- ・ 14:45 ~ 17:15 社会情報学国際シンポジウム (JASI・JASIS 合同企画)
- ・ 17:30 ~ 19:30 社会情報学オムニバス (京都大学社会情報学専攻などのデモ、展示、ポスター)

* 3日目 [9月14日(水)]

- ・ 9:00 ~ 11:30 JASI・JASIS 合同ワークショップ
- ・ 11:30 ~ 11:45 コーヒーブレイク
- ・ 11:45 ~ 12:45 社会情報学国際シンポジウム招待講演

1. 大会組織委員会

会長 太田 敏澄 (電気通信大学)

委員

- 遠藤 薫 (学習院大学)
- 根本 敏則 (一橋大学)
- 須藤 修 (東京大学)
- 小菅 敏夫 (電気通信大学)
- 福田 豊 (電気通信大学)
- 前田 隆正 (「あすのまち・三鷹」推進協議会)
- 和泉 恵子 (学会事務局)

2. 日本社会情報学会合同全国大会実行委員会

遠藤薫	学習院大学法学部	JASI 代表(副会長, 学術委員長)
根本敏則	一橋大学大学院商学研究科	JASI 代表(副会長, 総務委員長)
小郷直言	大阪大学大学院経済学研究科	JASI 代表(関西支部長)
阿部圭一	静岡大学	JSIS 代表(大会委員長)
黒葛裕之	関西大学総合情報学部	JSIS 代表(研究担当理事)
正村俊之	東北大学大学院文学研究科	JSIS 代表(大会副委員長)
石田 亨	京都大学情報学研究科	社会情報学フェア実行委員長
八槇博史	京都大学情報学研究科	社会情報学フェア実行委員会幹事
菱山玲子	京都大学情報学研究科	社会情報学フェア実行委員幹事

3. 第20回 JASI 全国大会実行委員会

- 全国大会委員長 真田 英彦 (追手門学院大学)
- プログラム委員長 小郷 直言 (大阪大学)
- 運営委員長 石田 亨 (京都大学)
- 広報委員長 岡田 定 (岡山理科大学)
- 財務委員長 高瀬 宜士 (帝塚山大学)
- 事務局 樋口勝彦 (情報システム監査株式会社)

4. プログラム委員会

- 委員長 小郷 直言 (大阪大学)
- 副委員長 宗平 順巳 (株オーグス総研)
- 副委員長 牛野 正 (京都大学)

5. 広報委員会

委員長 岡田 定（岡山理科大学）
副委員長 安本哲之助（鳥取環境大学）
副委員長 井戸田博樹（大阪成蹊大学）

6. 財務委員会

委員長 高瀬 宜士（帝塚山大学）
副委員長 飛田 治則（株ルシアン）

7. 運営委員会

委員長 石田 亨（京都大学）
副委員長 八槨 博史（京都大学）

8. 出版委員会

樋口勝彦（情報システム監査株式会社）

9. 大会事務局 樋口 勝彦（情報システム監査株式会社）

事務局 和泉 恵子（学会事務局）

第20回全国大会研究発表募集のお知らせ

学術委員長 遠藤 薫

第20回全国大会におきます研究発表を下記の要領により募集いたします。

研究発表は、1件につき30分を予定しています。研究発表のテーマと致しましては、広く社会における情報に関する最先端の論題、高度情報社会、社会システム、政治システム、経済システム、行政システム、医療システム、教育システム、法体系、地域・自治体・生活社会の情報化、電子政府・電子投票・電子商取引・電子コミュニケーション、仮想社会・仮想組織、インターネット・イントラネット・エクストラネット、など自由にお考え下さい。

第20回全国大会におきます研究発表につきましては、9月下旬に研究発表賞選考委員会を開催し、座長の方および大会参加者の方々の投票にもとづきまして、第8回研究発表賞の選考を行う予定に致しております。なお、第7回研究発表賞受賞者の方々のお名前、ご発表表題につきましては、本学会通信に掲載いたしておりますので、ご覧下さい。

多数の皆様の発表をお待ちしております。奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

日	時:	2005年9月12日(月), 13日(火), 14日(水)
場	所:	京都大学吉田キャンパス構内 百周年時計台記念館 百周年記念ホール 〒606-8501 京都市左京区吉田本町
案	内:	http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/index_j.html
発表申込締切:		2005年5月20日(金)
論文集原稿締切:		2005年7月8日(金)
大会事務局:		情報システム監査株式会社内 第20回全国大会事務局

(1) 発表申込要領

1. 下記 URL の申し込みフォームから必要事項を登録ください。ホームページからの登録に不都合がございましたら電子メールで下記アドレスにお問い合わせください。
申し込みフォーム URL: <http://jasi2005.mirine.jp>
問い合わせ電子メールアドレス: manager@jasi2005.mirine.jp
2. 第20回全国大会研究発表申込フォーム
 - 1)発表申込者連絡先,会員名,所属,住所,TEL,FAX,e-mail
 - 2)論題,発表者,氏名,所属
 - 3)発表用機器(液晶プロジェクタをご使用の場合は,パソコン,付属 CONNECTOR をご持参下さい。その他の場合は大会事務局にご相談下さい。)
 - 4)キーワード(5つまで)
 - 5)要旨(200文字以内)
3. 研究発表プログラム委員会による検討の後、発表の採否結果を電子メールでお知らせいたします。なお、必着期限を過ぎた申し込みは、準備の都合上検討対象から除外させていただきますのでご了承ください。

(2) 研究発表論文原稿執筆要領

(a) 原稿作成について

1. A4版、4ページで図表を含みます(4ページを越えた場合には、その分を削除させていただきますので、ご注意ください)。マージンは上端25mm、下端および左右20mmで作成してください。版組みなどは自由です。

2. 送付された原稿は B5 版に縮小し、モノクロで印刷します。グラフなどは、モノクロで分かり易いように作成してください。
 3. 原稿の 1 ページ目は、上から「和文題名、英文題名、発表者名・所属(和文)、発表者名・所属(英文)、和文アブストラクト(200 文字以内) 英文アブストラクト(100 語以内)」の順でお願いいたします。なお、発表者が複数の場合、発表者名の頭に 印を付して下さい。
- (b) 原稿の送付について
1. 必着期限(7月8日)を過ぎた場合には、発表を棄権したものとみなします。
 2. 原稿の電子ファイル(WORD ファイルまたは PDF ファイル)を下記電子メールアドレスへお送りください。
原稿送付先電子メールアドレス： manager@jasi2005.mirine.jp
 3. 研究発表論文集に掲載された論文の著作権は、日本社会情報学会(J A S I)に帰属するものとします。

平成17年度・学会賞候補推薦について

平成17年度・学会各賞の推薦公募を別記内容にて行います。
各表彰候補の推薦をお願い申し上げます。

日本社会情報学会表彰委員会
委員長 小菅 敏夫

< 表彰候補者の推薦締め切り >

種 類	締 切 日
大学院学位論文賞	17年4月14日(月)
優秀文献賞	17年5月27日(金)
優秀論文賞	同 上
論文奨励賞	同 上
学会功労賞	17年6月24日(金)
社会情報システム貢献賞	同 上
*「秋山穰賞」	

*「秋山穰賞」については、別途実施要綱による選考とする。

今年度は、別記の通り、総会・全国大会の開催日が9月12,13,14日に
予定されていますので、各賞推薦の締切日が早まっていますのでご留意
下さい。

[功労選考委員会]

選考区分：
・学会功労賞
・社会情報システム貢献賞

[文献論文選考委員会]

選考区分：
・優秀文献賞
・優秀論文賞
・論文奨励賞
・大学院学位論文賞
・研究発表賞

各推薦書は、コピー(A4に拡大)してご利用下さい。
また、本学会通信は、ホームページへ掲載しますので、各表彰
候補推薦書は、ダウンロードして利用出来ます。

☆ 理事会報告 ☆

【第2回理事会報告】

日 時 平成17年1月26日（金）18:00-20:00

会 場 電気通信大学 [P棟5F 517号室] (調布市調布ヶ丘1-5-1 太田研究室 0424-43-5660)

出席者 11名 (順不同・敬称略) 太田、小郷、茶谷、河西、小林、遠藤、福田、安藤、五藤、山本、和泉 (委任22)

- 議 事
1. 委員会報告
 - ・ 総務委員会
 - ・ 企画委員会
 - ・ 学術委員会
 - ・ 選挙委員会
 2. 理事選挙管理委員会について
 3. 全国大会について
 4. その他

配布資料

- 1 第1回理事会議事録
- 2 総務委員会報告
- 3 収支報告
- 4 会員内訳表
- 5 宛先不明者・未納会員
- 6 入会・退会
- 7 企画委員会報告
- 8 学術委員会報告
- 9 選挙管理委員会報告
- 10 全国大会資料1
- 11 全国大会資料2
- 12 全国大会資料3
- 13 google URLの登録と更新について
- 14 ネットワーク行政研究会開催のご案内

1. 第1回理事会議事録承認
資料1にもとづき、第1回理事会議事録が承認された。
2. 総務委員会報告
資料2にもとづき、学会通信・名簿発行、HP更新等が承認された。
3. 収支報告
資料3にもとづき、17年1月19日付収支が報告された。
4. 会員内訳表
資料4にもとづき、17年1月21日付会員内訳および会費納入内訳・未収金が報告された。
5. 宛先不明者・未納会員
資料5にもとづき、17年1月19日付宛先不明会員、14年度、15年度、16年度会費未納会員が確認された。
6. 入会・退会
資料6にもとづき、17年1月21日現在の入会・退会会員が承認された。
7. 企画委員会報告

資料7にもとづき、企画委員会定例研究会、17年度事業計画進捗報告と若手研究会設立と今年度情報通信月間への応募が承認された。

8. 学術委員会報告

資料8にもとづき、学会発表データベース、昨年度大会予稿のJ-SATAGE化の移行が報告された。

学会ホームページについて、google URL登録のための検索コメントについて、テキストを事務局に提示することを確認した。

学会誌について16-2は2月3日会員へ発送予定と論文審査状況についての報告があった。

9. 選挙管理委員会報告

資料9にもとづき、17年度選挙管理委員および選挙日程が承認された。

10. 全国大会資料1

資料10にもとづき、第20回全国大会概要について承認された。

10. 全国大会資料2

資料11にもとづき、第20回全国大会準備委員会について承認された。

11. 全国大会資料3

資料12にもとづき、社会情報学フェア05のイベント一覧、運営項目、名簿リスト、組織構成につき、進捗状況を確認した。

12. 資料13にもとづき、googleのURLの登録につき、学術委員会よりページのコンテンツを説明するコメント・キーワードを提示することが確認された。

13. 資料14にもとづき、ネットワーク行政研究会の学会後援が承認された。

次回第3回理事会は3月18日(金)18:00-20:00 会場：電気通信大学P棟517にて開催。

【第3回理事会報告】

日時 平成17年3月18日(金) 18:00-20:15

会場 電気通信大学 [P棟 5F 517号室]

(調布市調布ヶ丘1-5-1 太田研究室 0424-43-5660)

出席者 10名(順不同・敬称略)

太田、小郷、根本、富山、尾関、遠藤、福田、安藤、五藤、和泉(委任17)

議事

1. 委員会報告
 - ・総務委員会
 - ・情報政策研究会
 - ・企画委員会
 - ・学術委員会
 - ・選挙委員会
2. 理事選挙管理委員会について
3. 全国大会について
4. 横断型基幹科学技術研究団体連合のNPO法人化について

配布資料

- 1 第2回理事会議事録
- 2 総務委員会報告
- 3 収支報告
- 4 会員内訳表
- 5 宛先不明者・未納会員
- 6 入会・退会
- 7 企画委員会報告
- 8 情報政策研究会報告

- 9 理事選出要綱
 - 10 被選挙人候補者名簿
 - 11 全国大会資料 1
 - 12 全国大会資料 2
 - 13 全国大会参考資料 Social Informatics Fair 2005
(http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/for_event_organizers_j.html)
 - 14 横断型科学技術研究団体連合 NPO 法人化について
 - 15 学会誌年間予約購読お申込みについて
-
1. 第 1 回理事会議事録承認
資料 1 にもとづき、第 1 回理事会議事録が承認された。
 3. 総務委員会報告
資料 2 にもとづき、未納会員への対応が報告された。
資料 2 にもとづき、HP トップ改訂、ドメイン取得、学会パンフレット作成が承認された。
 3. 収支報告
資料 3 にもとづき、17 年 3 月 18 日付収支が報告された。
 4. 会員内訳表
資料 4 にもとづき、17 年 3 月 18 日付会員内訳および会費納入内訳・未収金が報告された。
 5. 宛先不明者・未納会員
資料 5 にもとづき、17 年 3 月 18 日付宛先不明会員、14 年度、15 年度会費未納会員が報告された。
 6. 入会・退会
資料 6 にもとづき、17 年 3 月 18 日現在の入会・退会会員が承認された。
 7. 企画委員会報告
資料 7 にもとづき、企画委員会第 98 回、99 回定例研究会の進捗が報告された。
 8. 情報政策研究会報告
資料 8 にもとづき、第 1 回メンバー会合、第 2 回、第 3 回情報政策研究会が報告された。
資料 8 にもとづき、第 4 回（企画委員会との合同シンポジウム）と第 5 回、第 6 回の予定が報告された。
 9. 学術委員会報告
大会招待講演についての進捗が報告された。
投稿論文ページ数規約について再確認し、それに関するケースが報告された。
 10. 選挙委員会報告
資料 9 にもとづき、理事選出要綱が確認された。
資料 10 にもとづき、被選挙人候補者名簿が承認された。
 11. 全国大会について
資料 11 にもとづき、発表申込締切日 5 月 20 日（金）、原稿締切日 7 月 8 日（金）が報告された。
資料 11 にもとづき、大会準備状況が報告された。
資料 12 にもとづき、タイムテーブル進捗報告があった。
 12. 横断型科学技術研究団体連合 NPO 法人化について
資料 14 にもとづき、年会費増額 2 万円が承認された。
 13. 学会誌年間予約購読お申込みについて
資料 15 にもとづき、学会誌年間予約購読お申込規約が承認された。

日本社会情報学会・学会表彰候補者の推薦お願い [学会功労賞][社会情報システム貢献賞]

平成17年4月1日

日本社会情報学会表彰委員会
功労選考委員会

下記により、日本社会情報学会の平成17年度・標記表彰候補の推薦をお願い致します。

1. 受付期限 **平成17年6月24日(金)必着**
2. 推薦先 **日本社会情報学会 会長 太田 敏澄**
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4 産業プラザ408
日本社会情報学会事務局
TEL/ FAX 0422-40-2062
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、1件1部。
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます)
4. 推薦者資格 本学会正会員。

なお、学会表彰の区分及び対象は、日本社会情報学会表彰規則第2条に基づき以下の通りとする。

- (1) 学会功労賞
本学会の発展に著しく功労のあった者。
- (2) 社会情報システム貢献賞
本学会の大会、研究会、学会誌で公表した研究もしくは発表で、社会情報システムの発展に特に貢献したと認められる個人または団体。

表彰候補推薦書

下記の通り、日本社会情報学会表彰規則により表彰の候補を推薦致します。

[推薦者]

(ふりがな) 氏 名	
連絡先住所	〒 TEL () FAX () E-mail :

記

[推薦候補者または推薦候補団体の名称] * 多人数の場合は、その代表者名。

[表彰区分] * 該当区分の に√を付す。

学会功労賞

社会情報システム貢献賞

[表彰対象事項]

[表彰事由]

< 添付資料 >

受付： 年 月 日

受付者氏名：

平成16年12月15日
* 16/12/15発行学会通信の再掲

日本社会情報学会

第8回大学院学位論文表彰候補者の推薦のお願い

日本社会情報学会
会長 太田 敏澄

この度、日本社会情報学会では、表彰規則第2条第1項(5)に定める大学院学位論文賞につき、下記により、平成16年4月1日～平成17年3月31日までの期間におきます学位取得者の大学院学位論文につきまして表彰候補者のご推薦をお願いいたします。なお、本賞につきましては、社会情報学関連大学院ご担当の先生方にも、正会員となつていただくことを条件に、ご推薦の依頼を致しております。

なお、表彰区分は、日本社会情報学会大学院学位論文賞選考要領にもとづき、以下の通りといたします。

(1) 修士論文・・・大学院学位論文賞(修士)

(2) 課程博士論文・・・大学院学位論文賞(博士)

(3) 論文博士論文・・・大学院学位論文賞(博士)

また、受賞者には、全国研究発表大会総会において、賞状を授与いたしますとともに、学会通信には、受賞者名、論文題目を、日本社会情報学会誌には、受賞者名、論文題目、学位論文要旨を、それぞれ掲載いたします。

記

1. 受付期限 平成17年4月14日(月)*必着
2. 推薦先 日本社会情報学会 文献論文選考委員会
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4 産業プラザ408
日本社会情報学会事務局
TEL/FAX 0422-40-2062
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、一件一部
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます。)
4. 添付書類 学位論文四編(論文のコピーで結構です)
同学位審査要旨四通
(修士論文につき1000字程度、博士論文につき2000字程度)
5. 推薦者資格 本学会正会員(入会手続中の方も、ご推薦戴くことができます。
この場合、理事会での入会承認を条件として、正会員のお取り扱いを致します。)

以上

平成 年 月 日

表彰候補推薦書

下記の通り、日本社会情報学会表彰規則による大学院学位論文賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦論文名] _____

[学位取得者氏名] _____

[学位授与研究科・専攻名] _____
大学 _____ 研究科
専攻

[推薦区分] () 内に○印を付してお示し下さい。
() 修士論文 () 課程博士論文 () 論文博士論文

[推薦事由]

受付：平成 年 月 日

受付者氏名：

平成17年4月1日

日本社会情報学会 優秀文献賞 表彰候補者推薦のお願い

日本社会情報学表彰委員会
文献論文選考委員会

この度、表彰規則の改正に伴い、表彰規則第2条(2)優秀文献賞につき、下記により、表彰候補者をご推薦下さいますようお願い致します。なお、優秀文献賞は、本学会正会員の公表した著書、翻訳書等で、社会情報学の発展に寄与すると認められる優秀な文献に贈られる賞となっております。また、対象となる文献の公表時期は、平成14年10月1日以降と致します。

記

1. 受付期限 平成17年5月27日(金)必着
2. 推薦先 日本社会情報学会 会長 太田 敏澄
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4 産業プラザ408
日本社会情報学会事務局
TEL/ FAX 0422-40-2062
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、一件一文献
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます。)
4. 推薦者資格 本学会正会員

以上

平成 年 月 日

日本社会情報学会
優秀文献賞表彰候補推薦書

下記の通り，日本社会情報学会表彰規則による優秀文献賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦文献名] _____
出版社等名称 : _____
発行年月日 : _____
[表彰候補者名] _____
所属 : _____
[推薦事由]

受付：平成 年 月 日

受付者氏名：

平成17年4月1日

日本社会情報学会 優秀論文賞・論文奨励賞 表彰候補者推薦のお願い

日本社会情報学表彰委員会
文献論文選考委員会

この度、表彰規則の改正に伴い、表彰規則第2条(3)優秀論文賞、(4)論文奨励賞につき、下記により、それぞれの表彰候補者をご推薦下さいますようお願い致します。

なお、優秀論文賞は、本学会正会員が公表した論文で、社会情報学の発展に寄与すると認められる優秀な論文に贈られる賞であり、論文奨励賞は、本学会正会員である新進の研究者が公表した論文で、社会情報学の発展に寄与すると認められる優秀な論文に贈られる賞となっております。また、対象となる論文の公表時期は、平成12年10月1日以降と致します。

記

1. 受付期限 **平成17年5月27日(金)必着**
2. 推薦先 日本社会情報学会 会長 太田 敏澄
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4 産業プラザ408
日本社会情報学会事務局
TEL/ FAX 0422-40-2062
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、一件一編
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます)
4. 添付書類 推薦論文三通。(論文の抜き刷りないしコピーで結構です)
5. 推薦者資格 本学会正会員。

以上

平成 年 月 日

日本社会情報学会
優秀論文賞表彰候補推薦書

下記の通り、日本社会情報学会表彰規則による優秀論文賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦論文名] _____
[表彰候補者名] _____
所属 : _____
[論文掲載誌名] _____
発行学会等名称 _____
第 _____ 巻 , 第 _____ 号 , _____ ~ _____ ページ
[推薦事由] _____

受付 : 平成 年 月 日

受付者氏名 :

平成 年 月 日

日本社会情報学会
論文奨励賞表彰候補推薦書

下記の通り，日本社会情報学会表彰規則による論文奨励賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦論文名] _____
[表彰候補者名] _____
所属 : _____
[論文掲載誌名] _____
発行学会等名称 _____
第 _____ 巻，第 _____ 号， _____ ~ _____ ページ
[推薦事由]

受付：平成 年 月 日

受付者氏名：

研究会報告

[平成17年度 第2回情報政策研究会]

日 時 平成16年12月6日(月) 15:30~17:00

会 場 中央大学駿河台記念館 「330号室」 3階

講 演 「e-Japan 最終局面と日本電子政府」経済産業省商務情報政策局(電子政府担当)
情報プロジェクト室長 牧内勝哉

[平成17年度 情報交流会]

日 時 平成16年12月6日(月) 17:30~19:00

会 場 中央大学駿河台記念館1階レストラン「プリオール」

[平成17年度 第3回情報政策研究会]

日 時 平成17年2月7日(月) 15:00~16:30

会 場 霞ヶ関ビル30階 NTT データ会議室

講 演 地域社会の情報化の基盤となる「次世代地域情報プラットフォーム」と
「自治体情報システム革命」 総務省情報通信政策局地方情報化推進室室長 谷 史郎

[平成17年度 第4回情報政策研究会] 予定

日 時 平成17年5月15日(日) 13:00~17時00分

会 場 全国町村会館

企画委員会との合同シンポジウム開催(詳細は第98回定例研究会 参照)

[平成17年度 第5回情報政策研究会] 予定

日 時 平成17年6月 15:30~17:00

会 場 未定

講 師 総務省情報通信政策局総合政策課 課長 吉崎 正弘

[平成17年度 第6回情報政策研究会] 予定

日 時 平成17年7月 or8月

会 場 愛・地球博視察

[第98回定例研究会] 予定

日 時 5月15日(日) 13:00-17:00

会 場 全国町村会館 (<http://www.zck.or.jp/kaikan/access/index.htm>)

協 賛 情報通信月間推進協議会

テーマ 「多層化するITのインパクトとコミュニティ」

プログラム

総合司会 山村 俊弘

13:00 開会・会長挨拶

太田 敏澄 (電気通信大学)

13:00 研究発表1 「“場”を創る」クラブのネットワークポテンシャル」
~ FC東京を事例として ~

久保田 敦 (FC東京)

13:30 研究発表2 「ユビキタス地域社会における電子自治体の機能と役割」

小林 隆 (東海大学/慶應義塾大学 SFC)

14:00 研究発表3 「インテリジェント・コミュニティ創成のための戦略デザイン」
前田 隆正 (「あすのまち・三鷹」推進協議会/三鷹市情報政策コーディネータ)

14:30 研究発表4 「テクノソシオパラダイムの生成 - i コミュニティの展望 - 」
福田 豊 (電気通信大学)

15:00 シンポジウム

コーディネータ 小林宏一 東洋大学

パネリスト 伊藤 達也 内閣府特命大臣 (金融)

福田 豊 電気通信大学

前田 隆正 「あすのまち・三鷹」推進協議会

小林 隆 東海大学/慶應義塾大学 SFC

田中 秀幸 東京大学

17:00 閉会

[第99回定例研究会] 予定

日時: 平成17年6月10日(金) 13:30~17:00

会場: 長崎シーボルト大学 (長崎県西彼杵郡長与町まなび野 1-1-1)

URL: <http://www.sun.ac.jp/access/index.html>

テーマ: 「ユビキタス社会の諸相 ~ 地域における生活空間と情報化 ~ 」

第1部 (13:30~15:00)

「地域情報化の推進要因 ~ 関西地区の取組みから」(仮題)

「地域情報化」について、大阪大学大学院国際公共政策研究科の辻正次教授(公共経済学)の講演

第2部 (15:20~17:00)

仮題「ユビキタス社会における地理情報システム(GIS)アプリケーションの可能性」

長崎大学教育学部 全炳徳(ちょんびょんどく)助教授

(工学博士/専門: リモートセンシング、地理情報システム(GIS)、CCD写真測量)より、GISアプリケーション開発の可能性についての研究発表。

【(株)パスコの取り組み紹介】(30~40分)

【長崎県の取り組み紹介】(30~40分)

委員会報告

[総務委員会]

[1]第1回総務委員会

日時 平成17年3月14日(月)17:00~19:00

会場 三鷹産業プラザ2階

議事

- 1 理事選挙名簿人確定
- 2 未納会員への対応
- 3 HPについて
 - ・ トップページ更新
 - ・ 支部紹介、報告のコンテンツ追加
 - ・ 各種イベント(他団体案内含む)のコンテンツ追加
 - ・ 団体会員へのリンク
 - ・ ドメイン取得
 - ・ 各委員会HP担当者と役割の確認
- 4 広報関連
 - ・ パンフレット作成(5月初旬完成目処)
 - ・ 他学会合同研究会、研究会一般参加
- 5 その他
 - ・ 購入予定リスト

[企画委員会]

[1]第2回企画委員会

日時 平成17年1月19日(水)18:30~20:30

会場 電気通信大学

議事

- 1 事業計画進捗報告
- 2 若手研究者のための研究会設置について(継続審議)

[情報政策研究会]

[1]第1回会合

日時 平成17年2月7日(水)17:30

会場 霞ヶ関ビル

議事 「情報政策研究会の在り方」

- 1 現状の課題整理と確認
- 2 今年度および今後の情報政策研究会について
- 3 開催と主な検討項目

[学術委員会]

[1]第2回学術委員会

日時 平成16年12月13日(火)19:00~19:30

会場 東京大学駒場2号館306号室

議事

- 1 学会発表データベース (J-STAGE) の移行について
- 2 学会ホームページの整備について
- 3 全国大会
- 4 未完了項目

[2]第3回学術委員会

日時 平成17年2月16日(水) 15:00~16:45

会場 東京大学駒場2号館306号室

議事

- 1 学会発表データベース (J-STAGE) の移行について
- 2 学会ホームページの整備について
- 3 全国大会
- 4 表彰関連
- 5 未完了項目

[3]第4回学術委員会

日時 平成17年3月28日(水) 15:00~16:45

会場 東京大学駒場2号館306号室

議事

- 1 学会発表データベース (J-STAGE) の移行について
- 2 学会ホームページの整備について
- 3 全国大会
- 4 表彰関連

[表彰委員会]

第1回理事会で承認された表彰関係事業計画にもとづき、実施する。

第8回大学院学位論文賞の推薦公募を本学会通信へ掲載。

第11回社会情報システム学シンポジウム開催報告

環境情報研究部会 主査 太田敏澄 (電気通信大学)
幹事 石田和成 (東京農業大学)

日本社会情報学会 (JASI)「環境情報」研究部会では、第11回社会情報システム学シンポジウムを、日本学術会議経済政策研究連絡委員会、社会情報システム学研究会の主催、経営情報学会 (JASMIN)「社会情報と情報流通」研究部会、千葉商科大学大学院政策研究科リスクコミュニケーション研究会、電気通信大学 Social Informatics (社会情報学)研究ステーションとの共催にて、2005年1月28日 (水)に千葉商科大学図書館会議場にて開催致しました。

このシンポジウムは、21世紀の社会情報システムのシナリオを描くべく、人文・社会科学的情報概念と自然科学的情報概念の統合を企図した、高度でかつ幅広い議論ができますことを願って開催致しております。お陰様をもちまして、55名の方々のご参加を戴き、盛会のうちに開催することができましたことに、深く感謝致しております。

来年同時期には、第12回のシンポジウムを企画する予定に致しておりますので、ご研究発表をはじめ、ご関心のある多数の方々のご参加をお願い申し上げます。

このシンポジウムでは、開会の挨拶を、熊田禎宣氏 (千葉商科大学政策情報学部教授・日本学術会議第3部会員)に戴くとともに、特別講演として、「人口減少社会の社会基盤づくりをどうすすめるか」(松谷明彦氏、政策研究大学院大学教授)のご講演を戴きました。

このご講演は、労働人口の減少がもたらす影響につき、公共投資の抱える問題点や、人口高齢化に伴う中位数投票者のシフトでの問題点などについての貴重なご講演であり、今後この領域の研究を展開する上で大変有意義なご講演でありました。

さらに、リスクコミュニケーションWSでは、5件のご研究発表があり、公募による一般セッション講演では、15件のご研究発表がありました。一般セッションでのご講演は、

- | | |
|--------------------|--------------------|
| [A] 戦略経営 | [B] 情報社会の先進的基盤 |
| [C] 社会情報システムの現状と課題 | [D] 社会情報システムの分析と評価 |

の四つのセッションにより行われました。

いずれのご講演も、時代の要請にもとづいた実践的、概念的ないし操作的なご研究の成果を披瀝して戴いたご講演であり、ますますこの領域の研究が盛んになることを確信することができました。

なお、一般セッションでのご講演の題目につきましては、社会情報システム学研究会のホームページ <http://www.ohta.is.uec.ac.jp/ISS/>に、これまでの回のご講演題目を含めて掲載致しておりますので、ご覧戴けますよう宜しくお願い致します。また、学術講演論文集に掲載された論文の和文概要ないし英文概要は、科学技術振興機構のデータベース (JDreamのJSTPlus) に登録しておりますので、ご参照下さい。

また、学術講演論文集に余裕がございますので、ご希望の方に、実費 ¥1,000にて頒布致します。お申し込みは、第11回社会情報システム学シンポジウム学術講演論文集購入ご希望の旨、ご送付先住所、お名前、telまたはfax番号を添え、e-mail: ohta@is.uec.ac.jp または fax: 0424-43-5660太田敏澄宛に、お願い致します。代金につきましては、郵便振込口座番号 00150-2-539320 社会情報システム学研究会宛に、学術講演論文集到着後、お振り込み下さいますようお願い致します。

部数に限りがございますので、先着順にてご容赦下さい。

< お問い合わせ先 > 社会情報システム学研究会事務局 研究会代表 太田敏澄
FAX&TEL: 0424-43-5660, e-mail: ohta@is.uec.ac.jp
電気通信大学 大学院情報システム学研究科
情報システム運用学専攻社会情報システム学講座
URL: <http://www.ohta.is.uec.ac.jp/>

事務局たより

平成17年度も半期を終わろうとしております。

各会員の皆様のご協力により、日頃、事務局業務へも一方ならずご協力を戴き厚く御礼申し上げます。

§ 会費納入のお願い

今年度の会費をご請求させて頂きましたが、まだ、ご事情により納入戴いていない会員の方々がいらっしゃいます。

特に、過年度の会費が未納の会員の方へ、再度、ご確認の上、ご納入のほどお願い申し上げます。

ご承知のように、本学会の運営は、会費収入で行われております。会費収入が滞りますと、事業運営に多大な影響を及ぼします。

また、今年度は理事選出選挙が行われます。過年度の会費が未納会員は選挙権も失いますのでご注意ください。主旨ご理解の上、重ねてよろしくお願い申し上げます。

通信費削減への協力をお願い

各種ご通知・ご案内を封書にてさせて頂いて戴いておりますが、少しでも通信費予算を削減し、より充実した研究会・学会誌等に充当致したく、メールでのご案内を考えております。

主旨ご理解の上、メールでの各種案内が可能な会員の方々のご協力をお願い致します。

ご承諾戴ける会員の方は、別紙「メール案内承諾書」にてご返信のほどお願い致します。

§ 平成17年度より事務局体制が変わりました。常駐はなく、月曜日を含む週2日ほどです。メールでの対応はその限りではありません。

会員皆様からの学会の運営・事業・組織拡充に対するご意見、ご助言を戴きたくお願い申し上げます。 宛先 FAX 0422-40-2062 E-mail jasi@jade.dti.ne.jp